

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成22年7月6日
(財)横浜市緑の協会
金沢動物園
園長 内田 孝司
TEL: 783-9400

金沢動物園 大昆虫博

オオムラサキに会いに行こう!

～カブトムシも展示開始～

金沢動物園内の「カブトムシの森」ではカブトムシのほか、日本の国蝶でもあるオオムラサキの展示も開始しました。

6月下旬に成虫になり、現在、飼育ケースで展示しています。数が増えたら放し飼いスペースにも展示する予定です。

放し飼いスペースでは、ネット越しにご覧いただくこととなりますが、7月の土日・祝に開催する「オオムラサキ ミニガイド」では、ネット内に入り間近で観察することができます。

この美しいチョウが優雅に舞う姿を、ぜひご覧ください。

【オオムラサキ ミニガイド】

日時：7月10日(土)～7月25日(日)の

毎週土日、祝日 14:00～14:30(雨天中止)

※チョウの羽化の状況により、中止になる場合があります。

金沢動物園では「今年の夏は昆虫博士になろう!」をテーマに、「金沢動物園 大昆虫博」を7月9日(金)から8月31日(火)まで開催します。期間中、昆虫に関する様々なイベントや講座、企画展を開催します。



オオムラサキのオス



カブトムシも飼育ケースで展示中!
「カブトムシの森」内での放し飼いは、7月17日(土)からを予定。

○ 金沢動物園の所在地

横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1

TEL: 783-9101 FAX: 782-9972

URL: <http://www.kanazawa-zoo.org/>

○ 交通のご案内

《電車・バスご利用の方》

京浜急行「金沢文庫駅」西口から京急バス「野村住宅センター行き」約12分「夏山坂上」下車徒歩6分。土日祝日は同バス乗り場より京急バス「急行金沢動物園行き(愛称: ZOOバス)」約10分「(終点)金沢動物園」下車すぐ。

《お車ご利用の方》

横浜横須賀道路釜利谷ジャンクションから金沢支線に進み専用ゲートで降りると直接高速側駐車場に入れます。または、笹下釜利谷道路より一般道路用駐車場(正面口駐車場)に入れます。

※裏面情報もご覧ください。

※取材される場合は恐れいりますが、管理事務所管理係(夏山口側)にお立ち寄りの上、その旨をお伝えください。

※画像データが必要な場合は、ご連絡ください。

【参考資料】

オオムラサキ

学名： *Sasakia caronda*

分類：チョウ目 タテハチョウ科

(神奈川県レッドデータブックでは準絶滅危惧種)

分布：北海道・本州・四国・九州 広域な雑木林の周辺

形態：オスは9～10cm、メスは11～12cm。

オスは鮮やかな青紫色をしており、メスはオスより一回り大きくくすんだ紫色。

生態：幼虫はエノキの葉を食べて成長し、冬は地面に降りてエノキの根の際や落ち葉の中で越冬する。春になると休眠から覚め、再びエノキの葉を食べて成長し蛹(さなぎ)になる。

成虫はクヌギやコナラの樹液を吸う。

発生時期は6月下旬～8月上旬

